



vol. 29

◆地域の皆様と所沢ロイヤル病院を結ぶ広報誌

はなみずき

発行 所沢ロイヤル病院 広報委員会 はなみずき編集部
〒359-1152 埼玉県所沢市北野三丁目1番地11
医療法人啓仁会 所沢ロイヤル病院
TEL: 04(2949)3385 FAX: 04(2949)7872
ホームページアドレス <http://www.wam-town.jp/k/tokorozawa/>



平成25年1月1日発行

〈病院理念〉私たちは安全で良質な医療、心のこもった看護・介護、地域社会との連携を目指します。

大久保院長のほっとホット



大久保院長より 新年のごあいさつ



明けましておめでとうございます

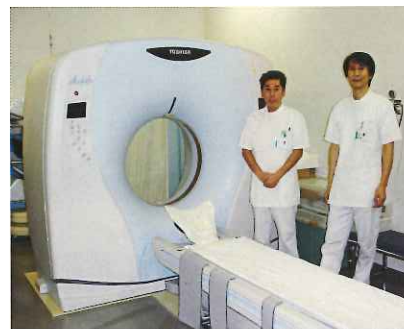
昨年、12月の押し迫っての総選挙などであわただしい年の瀬でした。新しい政権が、どのような政策を推し進めていくのかは、原稿を書いている時点では定かではありませんが、やはり医療、福祉の面でこれからの方向性について、注意深く見ていかなければなりません。「社会保障と税の一体改革」の行方も厳重に監視していかなければなりません。目的税が、いつの間にか全く違った分野に使われてしまうようでは、何のための「改革」なのかわかりません。老後を安心して過ごせるような国づくりを切に望みます。

いわゆる「団塊の世代」も、高齢者世代になってきました。これまでも増して、少子高齢化が進みます。世代間でそれぞれの利害を主張するのではなく、バランスの取れた社会、共生できる社会を作っていかなければなりません。

所沢ロイヤル病院は、今年も地域医療を守り、皆様のご期待に添えるよう職員一同がんばりますので、よろしく願いいたします。

教えてチョーダイ! 放射線科

放射線科は機器から発される放射線を遮る厚い鉛の壁に囲まれているため、とても静かな部署です。外に見える窓も無い部署ですが、当院の診療放射線技師2名はとってもオープン。気になることがありましたらバンバンご質問下さいね♪



一般撮影装置



放射線を使用した検査で一般的な検査です。健康診断などで「息を吸って止めてください」でおなじみの胸部や腹部・骨の写真の撮るときに使用します。

X線TV装置



X線テレビは、画面にリアルタイムで透視部位が映し出される装置です。当院では、リハビリ検査の嚥下造影（食べ物の飲み込み具合をみる検査）などで使用されています。

回診用ポータブル撮影装置



重症や感染症などで撮影室まで行く事ができない患者様のために、病室で胸部写真などを撮影します。同室の方がおられる場合でも、隣の方への放射線被ばくは、ほとんどありません。

16列マルチスライスCT (コンピュータ断層撮影装置)



体の周りにX線を回転させながら照射することで、体の輪切りの断面写真を撮ることができます。またCT線量は、体格に応じて自動調整する機能を持つため余分な被ばくは少なくなっており、脳出血、脳梗塞、がん等、いろいろな疾患の検査装置として利用されています。

※機器の画像はあくまでイメージです。なお、画像は東芝メディカルシステムズ(株)のホームページより転載しております。



櫻井医師が

新しく仲間に加わりました!

Welcome to
our hospital

昨年10月1日付で櫻井賢二医師が所沢ロイヤル病院に入職いたしました。櫻井医師は新潟大学医学部を卒業後、癌研究会付属病院や公立昭和病院など都内の病院勤務を経て、放射線科専門医として当院に赴任されました。とてもサッパリとしたお人柄の優しい先生です。コッソリ訊けば美味しいラーメンのお店を教えてくださいませんか!

言語聴覚士

ってどんな人？



リハビリテーション科には理学療法士、作業療法士、言語聴覚士の三つの職種が存在します。その中でも言語聴覚士と聞いてパッとどんなものかとイメージをするのは難しいかもしれません。今回はそんな言語聴覚士とその内容について紹介したいと思います。

言語聴覚士とは

言語聴覚士とは、病気や怪我によって①ことばの障害（失語症や言語発達遅滞など）②声や発音の障害（音声障害や構音障害）③食べる機能の障害（摂食・嚥下障害）④きこえの障害（聴覚障害）等をきたした方々にリハビリテーションを行う専門職です。

障害の本質や発現メカニズムを明らかにして、対処法を見出す為に様々なテストや検査を実施し、評価を行います。そして必要に応じて指導、助言その他の援助を行います。

当院の言語療法

当院では主に①ことばの障害（失語症）②声や発声の障害（構音障害）③食べる機能の障害（嚥下障害）のリハビリを専門としております。後天性の障害ばかりではなく、先天性の障害も対象としており、小児から高齢者まで幅広い方々を対象として、ご本人やそのご家族に対し、豊かな生活が送れるよう支援を行っています。



<失語症の練習場面>

失語症の練習は基本的に静かで集中して行える個室で1対1で行います。場合によっては社会復帰を目指し、複数人でリハビリを行うこともあります。1人1人の問題に即したプログラムを組んで実施しています。

←写真①：練習の一例で呼称練習といい、絵カードを見て物の名前を想起する練習。



<構音障害の練習場面>

構音障害の練習は正しい発音や声を出す練習をするため、基本的には声が聞き取りやすい個室で行います。

←写真②：練習の一例で口腔体操という、唇や舌、頬を動かし、それらの機能向上を図る練習。



<嚥下障害の練習場面>

嚥下障害の練習は病棟や食堂、個室など身体状況や練習内容により場所を変えて行います。食べ物を使わない間接的練習から、食べ物を使用した直接的練習を行い、実践的なお食事へとつなげていきます。

←写真③：練習の一例で嚥下練習といい、安全に食物を飲み込む練習。

みるみる! ちいやるん♪



不定期に開催される、「元気茶屋」をご存じですか？

平成19年に「外出できない患者さまのために、喫茶店の雰囲気だけでも」という思いからボランティア委員会中心に始まったものです。

広報誌「はなみずき」で公募し元気茶屋と決めました。

メニューは、季節に合わせたスイーツが中心で、ケーキ・パフェから羊羹などの和菓子まで、飲み物は、コーヒー・紅茶・日本茶などを取り揃えています。また、居酒屋風・屋台（おでん）など変り種も好評です。

会を追うごとにメニューも凝ったものへ、ポスターもカッコよくなりました。

いくつか紹介しましょう。



いかがでしょうか？ お腹がすいてきませんか？

是非、次回の元気茶屋にご来店ください♪美味しいお茶とお菓子をご用意してお待ちしております。

お知らせ



新年会

今年の春も所沢ロイヤル病院からやって来る♪獅子舞の獅子が元気に踊っちゃいます！

1/16(水)

時間：14:00～15:00

場所：4、5、6階病棟

1/17(木)

時間：14:00～15:00

場所：1、3、2階病棟



感染対策強化月間[12/1(土)～2/28(木)]がスタート!

先月から感染対策強化月間がスタートを切りました。
マスク着用、うがい・手洗い・手指の消毒必須、感染症に負けない体力作りも忘れずに！
ご来院の皆さまもご理解ご協力をお願い申し上げます。



編集後記

新年明けましておめでとうございます。

月日が過ぎるのは早いですね。様々な出来事がつい先頃の事だったような気がしてなりません。年を重ねてゆくうちに、単調な生活になってしまい、新しい感動が少なくなってゆくと、時が過ぎるのを早く感じてしまうようになるそうです。

新しい年を充実した一年にするために、日々を過ごしてゆきたいものですね。そのお役に立てるよう、はなみずきも、院長の連載をはじめ奮闘してゆきたいと思えます。

本年もどうぞよろしくお願い致します。(薬剤師S)

